

生徒総会へ向けての議案書審議

1月11日（水）に2月の生徒総会に向けての議案書審議が各学級で行われました。今年度の生徒会活動を振り返って各クラスで活発な意見交換が行われました。よりよい本丸中学校の生徒会活動を構築していきましょう！！



2月の主な予定



2日（木）	定期テスト④1日目	13日（月）	公立高校特色化選抜入試
3日（金）	定期テスト④2日目	15日（水）	ネットトラブル防止講演会
6日（月）	3年生進路面談	20日（月）	専門委員会、スマイルアンケート
7日（火）	3年生進路面談	23日（木）	天皇誕生日
8日（水）	生徒総会	27日（月）	公立高校一般入試志願変更 （～3月1日）
11日（土）	建国記念の日		



本丸だより

令和4年度 第10号 令和5年1月27日(金)
新発田市立本丸中学校
新発田市緑町2-7-22
TEL 0254-22-2525
FAX 0254-22-0342
<https://honmaru.shibata.ed.jp/>



覧

ウェルビーイングの時代

校長 三浦 学

新年が明けて、はや一月となります。本年もよろしくお願ひ申し上げます。皆様にとって幸多い年でありますよう心から願っております。第8波も続いています。感染対策に努めながら、3年生の受験など、教育活動を着実に進めてまいります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。始業式では、3学期のスタートに当たり生徒に次のような話(抜粋)をしました。

年末年始に色々なスポーツの話題がありました。その一つが高校バスケットボールの全国大会です。開志国際高校が夏のインターハイ、1点差で逆転負けし優勝を逃した悔しさなどを経て優勝。介川選手も楽しいバスケですと言っていました。幸せですねえ。また、夏の甲子園優勝の仙台育英高校須江航監督の本が出版されました。不祥事で揺れる中、監督になったとき、一番大事にしたのが「幸福度」。心が傷つき自分を責める選手の幸福度を高めたいと考えたのです。

さて、SDGs というものがありますが、その目標の3は「ウェルビーイング」です。今、ウェルビーイングの時代と言われるようになり、日本経済新聞も昨年1月、「2022年をウェルビーイング元年に」と記事にしています。「ウェルビーイング」とは、よい状態、幸せ、幸福と訳され、心も体も、社会的にもよい状態です。幸せな人は創造性が3倍高い。そして寿命が7年から10年長いなど研究が進み、ウェルビーイング産業、ビジネス、経営、教育も生まれてきています。

では、ウェルビーイングを高める、幸福度を高めるにはどうすればいいのか。幅広いので一部を紹介します。まず、10、11月の学校だよりで紹介したコンパッション、思いやりやセルフコンパッションで高まります。他に、生きがい、やりがい、楽しい・感謝などポジティブな感情をもつ、フロー体験、チャレンジ、人とのつながりをもち、人のためになる、生きる意味・目的をもつ、進歩の実感、健康だ、幸せだと思ふことです。口角を上げて笑顔をつくるだけで免疫力が付き高まる、上を向いて大股で歩く、胸を張ると高まるという研究もあります。振る舞いは大事ですね。

結びになりますが、3年生は私立高校の入試がすぐに始まります。2年生、1年生も来月2日、3日が定期テスト。部活動の力もつける時期です。ある研究者は、何かを成し遂げる、あるいはそのために一所懸命頑張っている状態の人は幸せだと言います。そして可能で最高の未来を、言葉でも絵でも、見える形にするとウェルビーイングが高まるそうです。

皆さんが、3学期、そして今年を、幸せな一年、いい一年にしていけることを願ひ、期待しています。みんな、いい年にしていきましょう。

前野隆司教授は、人類史という大きな視点でも短い視点でもウェルビーイングの時代が来たと言います。政治、産業・ビジネスや経営、職場・働き方から教育、地方自治体等、幅広く世界中で重要になり、国連が定めた国際幸福デーで世界幸福度調査が発表され、イギリスは国家として取り組むと宣言。日本の与党では「日本 Well-being 計画推進特命委員会」が設置され、鎌倉市は「世界一 Well-being が高いまち Kamakura の実現」を目指し、楽天は創業者の一人をチーフ・ウェルビーイング・オフィサーとして取り組んでいます。(参考図書:前野隆司、前野マドカ著『ウェルビーイング』)

教育でも国の最上位計画である次期教育振興基本計画(対象期間 令和5年度～9年度)の基本方針二つのうちの一つにウェルビーイングの向上が掲げられています。当校でもその向上に努め、よき本丸中、より幸せになりますよう取り組んでまいります。ご支援をお願いいたします。



決意を新たに、目標をもってがんばろう

13日間の冬休みが終わり、令和5年がスタートしました。6日の始業式は、感染症対策から放送で行いましたが、各学年の代表生徒から3学期に頑張ることなどを述べてもらいました。



1年

年も明け、2023年になり僕は3学期に向け、3つの事を頑張りたいと思います。一つ目は勉強です。僕はあまり勉強が得意ではありません。自分なりに努力し、しっかり学習した事を身に付けられるようにしたいです。二つ目は部活です。僕は卓球部に所属しています。2学期は、様々な大会があり、反省点や改善点がいろいろ見つかりました。3学期では、反省点や改善点をしっかり改善し、上の大会でも通用する選手になりたいです。また、団体でも勝たなければならない所で、しっかりと勝てる選手になりたいです。三つ目は人間関係です。4月から2年生になり、クラス替えがあり、このクラスで過ごすのは約3ヶ月です。今まで以上に人間関係を良くして、「このクラスで良かったな」と思えるようにしたいです。



2年

私の3学期の抱負は3つあります。一つ目は勉強です。私はテストの点数がひどくて、先生から文也の本気が見てみたいと言われてから、確かに勉強で、本気を出したことはまずないので頑張ってみようかなという気になれたからです。二つ目は部活です。去年の大会では最高でも2位まででした。もう2年生として出場できる大会がないので今年の下越地区大会で勝って次の大会に進めるように頑張ります。阿部先生と波多野先生を最低でも県大会、最高で全国大会に連れていけるような選手になりたいです。三つ目は怪我や風邪に気をつけることです。今年は怪我で大会に出場できなかったり、風邪をひいて休んだせいで久しぶりの授業がテストだったということがありました。大会まで期間が空くので、その間に怪我をして練習ができないことや風邪をひいて授業に遅れるなんてことのないような年にすることが私の抱負です。

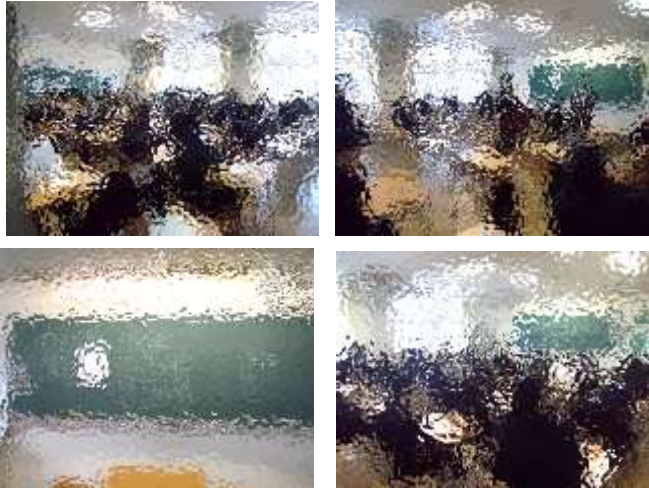


3年

私の3学期の目標は、受験に向けた学習と自分の残り少ない中学校生活を最大限楽しむことの両立です。まずは学習面です。受験本番まで二ヶ月をきり、志望校合格のために自分自身の課題と向き合わなければいけません。自分の苦手な国語の記述問題や数学の難問、そしてこれまで中学校で学習してきたことを幅広く確認するなど、やるべきことは数え切れないほどあります。しかし、時間には限りがあり、その中で自分がどれだけのことをやれるかが合否を決定づけるのだと思います。自分が今、何をすべきか、どんなに小さなことでも目標の達成のためにつないでいけるようにしていきたいです。そして、残りの学校生活を楽しむことについてです。残り二ヶ月をきった本丸中での時間には、どんなに願っても戻って来ることはできません。これまで3年間共に過ごしてきた仲間や先生方、校舎との別れは本当に辛いことではありますが、卒業の時に悲しい別れではなく、全員が新たな一步を前へ踏み出すための別れとできるように毎日過ごしていきたいです。そのために、今後の毎日が残りの中学校生活の楽しみとなるよう、学年委員活動にも今まで以上に、主体的に取り組んでいきたいと思います。最初に言ったように、目標達成への努力と学校を楽しむことの両立、そして私がここまで幸せな学校生活を送らせてくれた友達、先生、学校、両親に感謝しながら、一生思い出に残る最高の3学期にしたいと思います。

年末・年始に行われたイベント等の紹介

冬休み中の3年生の実力テスト



1月5日(木)に3年生の実力テストが実施されました。受験に向けて一人一人の緊張感が伝わってきました。

1年生 総合学習プレゼンテーション



2学期に実施した新発田巡検について、各クラスでプレゼンテーションをしました。分かりやすく伝えることの難しさを体験しました。

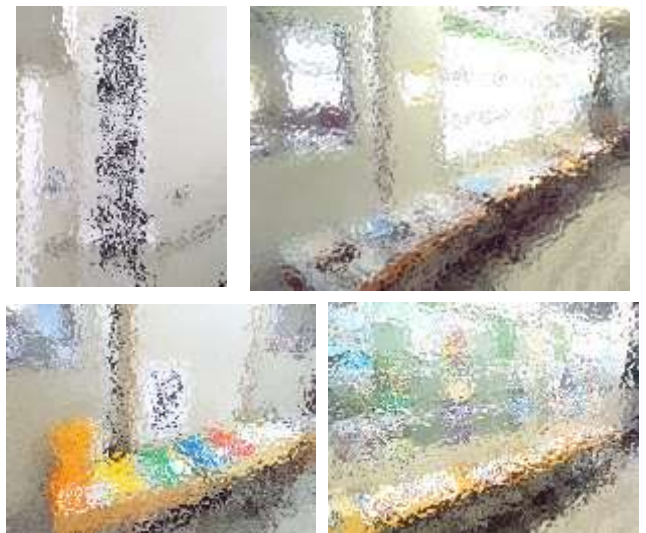
2年生 修学旅行事前学習



2年生では2学期から修学旅行に向けて準備を進めています。見学、体験コースを決め、旅行本番に向けて準備を進めています。



3年生 受験に向けて！！



左上の写真は3年生の階に掲示してあるものです。すでに受験は始まっています。「受験は団体戦」3年生全員の気持ちを一つにして向かっていきましょう。

